

2019年7月29日

株式会社ストライプインターナショナル

「海洋環境保全」「脱プラ」に向けた新プロジェクト始動  
 - 「READYFOR SDGs」 第一弾導入企業として参画-

株式会社ストライプインターナショナル（本社：岡山県岡山市、代表取締役社長：石川康晴）は、国連の「持続可能な開発目標（SDGs）※」に本格的に取り組むにあたり、法人向けSDGsマッチング事業「READYFOR SDGs」の提供を開始するREADYFOR株式会社（本社：東京都文京区、代表：米良はるか）と連携し、「海洋環境保全」「脱プラ」を目指すプロジェクトを始動します。



ストライプインターナショナルは深刻化する海洋ゴミやプラスチック汚染の対する取り組みをしている団体を公募し、「海洋環境保全」「脱プラ」社会を目指すプロジェクトを起動いたします。

公募はマッチングギフトという仕組みを活用し、企業と団体のパートナーシップを推進する「READYFOR SDGs」の第一弾導入企業として行います。



マッチングギフト：クラウドファンディングの支援金に対して、企業が一定比率の資金を上乗せし、その総額をプロジェクト実行者へ届ける仕組み。（READYFOR SDGs ページ：<https://sdgs.readyfor.jp/>）

業態は問わず、海洋環境保全、脱プラ社会を目指すエシカルアクションに該当すると判断すれば、総額1,000万円の資金提供を予定しております。

### 【「READYFOR SDGs」の流れ】

#### (1) 公募・選定

SDGs14番「海の豊かさを守ろう」のテーマに沿った実行者を公募。  
READYFOR株式会社の過去の実績に基づいた選定もおこなう。

(プレエントリーページ：<https://sdgs.readyfor.jp/entry> )

\*2020年2月以降公募



#### (2) 資金調達支援

ストライプインターナショナルの資金提供に加え、  
クラウドファンディングを実施。

#### (3) 活動支援

ストライプインターナショナルとREADYFOR株式会社で連携し、活動をサポート。

#### (4) 「海洋環境保全」「脱プラ」社会の実現へ

海洋汚染を食い止め、海の豊かさを守る社会を目指します。

### ※SDGs

Sustainable Development Goals：持続可能性（サステナビリティ）の新たな世界標準。  
2015年国連で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」で掲げられた世界全体の経済・社会・環境のあり方についての17目標169ターゲットからなる。

ストライプインターナショナルSDGs動画 <https://youtu.be/I5c1whU7zpc>

### <ストライプSDGsアクション>

#### ■ストライプインターナショナルグループ

ショッピングバッグ有料化・紙製化～SDGsの一環として 脱プラスチック加速～

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000060.000036659.html>

#### ■ストライプインターナショナルグループ SDGs推進を加速

～SDGs推進室発足、外部アドバイザーに笹谷秀光氏が就任～ —SDGs推進宣言の動画を公開—

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000052.000036659.html>

#### ■「ファッションにもマイバッグの習慣を」

8月1日から全ブランドでオーガニックコットン素材のエコバッグを展開

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000103.000036659.html>

### <本件に関するお問い合わせ先>

株式会社ストライプインターナショナル 広報部

[public-info@stripe-intl.com](mailto:public-info@stripe-intl.com)

TEL:03-3524-1502 FAX:03-3524-8341

READYFOR株式会社 PR室

[press@readyfor.jp](mailto:press@readyfor.jp) / 03-6801-5767